



RLIパート I

セッション4

財団 I 私たちの財団



〇〇地区 RLI委員会

グランドルール

- 聖域を作らない
- 人の話をよく聞く
- 相手を非難しない
- 愚痴や文句を言わない
- 思いこみを捨てる
- 強がりと言わない
- 楽しく議論する

自己紹介

スライド順に自己紹介を30秒でお願い致します。
(氏名、所属クラブ、ローター歴、趣味)



Knaack Holger

2020-21年度会長
Herzogtum Lauenburg-Mölln
ロータリークラブ所属
ドイツ

ディスカッション・リーダー

1992年にロータリー入会。
ロータリーの財務長、理事、モデレーター、各種委員会の委員や委員長、規定審議会代表議員、ゾーンコーディネーター、研修リーダー地区ガバナー、2019年ハンブルグ国際大会ホスト組織委員会の共同委員長を歴任。現在は恒久基金／大口寄付アドバイザーを務める。

不動産業を営む「Knaack KG」のCEO。
125年続く家族事業の「Knaack Enterprises」の元パートナー兼ゼネラルマネジャー。

参加者の紹介



Shekhar Mehta
President-elect 20-21
RoShekhar Mehta
West Bengal



Vice President 20-21
Rotary Club of Anaheim
California, USA



Bharat S. Pandya
Treasurer 20-21
Rotary Club of Borivli
Maharashtra, India



Brenda Cressey
Trustee 17-21
Rotary Club of Paso
Robles
California, USA

私のロータリー世界

セッションの目標

- ロータリー財団の基本的目標、プログラム、および資金調達について理解する
- クラブにとってのロータリー財団の重要性と価値について議論する
- 各ロータリアンがTRFへ寄付をする必要性

財団 I 私たちの財団

1)ロータリー財団と聞いて何を連想しますか？

2)ロータリー財団について知っていることはどんなことでしょうか？
あなたのクラブは財団に関してどんな活動をしていますか？

財団 I 私たちの財団

3) ロータリー財団はどのような活動をしていますか？

ロータリー財団の使命

《財団の使命》

ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、
世界理解、親善、平和を達成できるようにする

《国際ロータリーの使命》

私たちは、他者に奉仕し、高潔性を推進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進する

ロータリー財団とは

ロータリー財団は、皆様からのご寄付を世界各地での奉仕活動に役立てています。

創立以来100年間、教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトにより、世界の地域社会を少しずつ変えていく事ができます

- ロータリアンが所有する財団
- 世界の最も切実なニーズに応える
- 世界における活動範囲は国連を超える
- 政府などの支援が行き届かない所で活躍

財団 I 私たちの財団

4) ロータリー財団のプログラムには何がありますか？

プログラムを実施するためには何が必要となりますか？

財団のプログラム

ポリオプラス・プログラム

ロータリーの最優先項目。
ポリオ常在国、ウィルス流入国、
高リスク国を中心とした世界の
ポリオ根絶のための取り組み。

ロータリー平和フェローシップ

世界に7つあるロータリー平和
センターの1つで、国際
関係、平和、紛争解決と
その関連分野で学ぶ学生
への奨学金。

補助金 (DG・GG)

人びとによりよい生活をもたらし、地域社会に貢献する
ロータリアンの活動を支えている活動。(人道的奉仕プロジェクト、奨学金、職業研修チーム)

TRF寄付と認証	年次寄付	恒久基金
<p>Every Rotarian Every Year (EREY) 1年度中に、年次基金へ少なくとも 25 ドルの寄付をして、一人当たりの平均寄付額が 100 ドルに達しているクラブに贈られます。</p>	<p>年次寄付は、資金受理后、TRFの当座預金口座で、3年後のプログラムに使われます。</p>	<p>恒久基金はTRFの貯蓄預金です。恒久的な基金です。 (英語の表記が、Permanentから Endowmentに変更) 訳者注</p>
<p>100%ポール・ハリス・フェロークラブ すべての会員がポール・ハリスフェロー (PHF) になっているクラブ</p>	<p>「財団の友」会員は毎年、年次寄付に累計100ドル以上寄付する人が認証されます。</p>	<p>ベネファクターは恒久基金に累計1000ドル寄付するか、誓約した人が認証されます。</p>
<p>100%ポール・ハリス・ソサイエティークラブ 1年度中に会員全員が1000ドル以上、年次基金、ポリオプラスあるいは承認された財団の補助金に寄付したクラブに贈られます。</p>	<p>ポール・ハリス・フェロー (PHF)は年次寄付、ポリオプラス、あるいは承認された財団の補助金に累計1000ドル以上寄付した人が認証されます。</p>	<p>遺贈友の会は恒久基金に累計10,000ドル寄付するか、あるいは誓約することで認証されます。</p>
	<p>ポール・ハリス・ソサイエティーは年次寄付、ポリオプラス、あるいは承認された財団の補助金に毎年、累計1000ドル以上寄付する人が認証されます。</p>	<p>ロータリー財団レガシーソサイエティは、ロータリーの恒久基金に対し、合計で100万ドルの誓約を行った個人またはご夫妻が対象となります。</p>
<p>あなたの支払うRIへの会費はTRFに使われることはありません。すべて自由意志の寄付金で成り立っています。</p>	<p>ポリオプラスは、ポリオを撲滅するための世界的なキャンペーンのためにTRFに寄付される資金を受けるプログラムです。</p>	<p>メジャードナーはTFRへの寄付額が累計10,000ドルを超える時、認証されます。</p>
		<p>アーチ・クランフ・ソサイエティーはTRFへの寄付額が累計250,000ドルを超える時、認証されます。</p>

財団 I 私たちの財団

5) ロータリー財団が掲げる7つの重点分野は何でしょう？

(2020年6月「環境の保全」supporting the environmentが新しい重点分野となりました)



7つの重点分野 (RIとTRFの共通重点分野)

1. 疾病予防と治療 DISEASE PREVENTION AND TREATMENT
2. 母子の健康 MATERNAL AND CHILD HEALTH
3. 水と衛生 WATER, SANITATION, AND HYGIENE
4. 平和構築と紛争予防 PEACEBUILDING AND CONFLICT PREVENTION
5. 地域社会の経済発展 COMMUNITY ECONOMIC DEVELOPMENT
6. 基本的教育と識字率向上 BASIC EDUCATION AND LITERACY
7. 環境の保全 SUPPORTING THE ENVIRONMENT

財団 I 私たちの財団

6) 国際ロータリーとロータリー財団は
どのような関係でしょうか？

「ワン・ロータリー」 一致団結して使命を完遂

- 国際ロータリーとロータリー財団は独立した法人です。しかし、理念上も、実際上も、ひとつのロータリーとして機能しています。ひとつのロータリーとして一致団結することで、ロータリーは使命を果たすための強い土台を築いています。

ロータリー財団はロータリーの使命 を達成するための手段

- ロータリー会員は会費を通じて国際ロータリーを支援し、寄付を通じてロータリー財団を支援しています

ビジョン・4つの優先項目・7つの重点分野

セッションの
振り返り

アンケートをお願い致します

参加者アンケートをご記入いただき、後日、メールあるいはFaxにてがバナー事務所までお送りください。

皆様のご意見を今後のRLIに反映して参りたいと思います。

忌憚のないご意見をお待ちいたしております。

セッション終了後の お喋りタイム

本日のRLIは終了致しましたが、お時間のある方は
このままお残り戴き、DLと一緒に懇談してみませんか？

參考資料

3Hプログラム(Health , Hunger and Humanity)の開始

1979年 ローター誕生74年目

ポリオ予防接種 76万ドル 630万人接種

3Hプログラムの第1号(フィリピン)

1980年 3Hプログラムの目標設定

- ・保健 …… 第1優先はポリオ、第2は基本医療と保健教育、
第3はリハビリ
- ・飢餓追放 …… 第1優先は水資源、第2は農業
- ・人間尊重 …… 第1優先は識字率、第2は職業訓練、
第3は緊急援助

3Hからポリオプラスプログラムがスタート

3Hプログラムの目的は国際間の理解、親善平和を推進するための方法として、人々の健康状態を改善し飢餓を救済し、人間的社会的向上発展を図ること。

1985年

全世界でポリオを根絶めざす「**ポリオプラス・プログラム**」開始

2000年

WHO西太平洋地域37の国と地域をポリオフリー

2002年

大西洋から中央アジアに及び欧州地域もポリオフリー

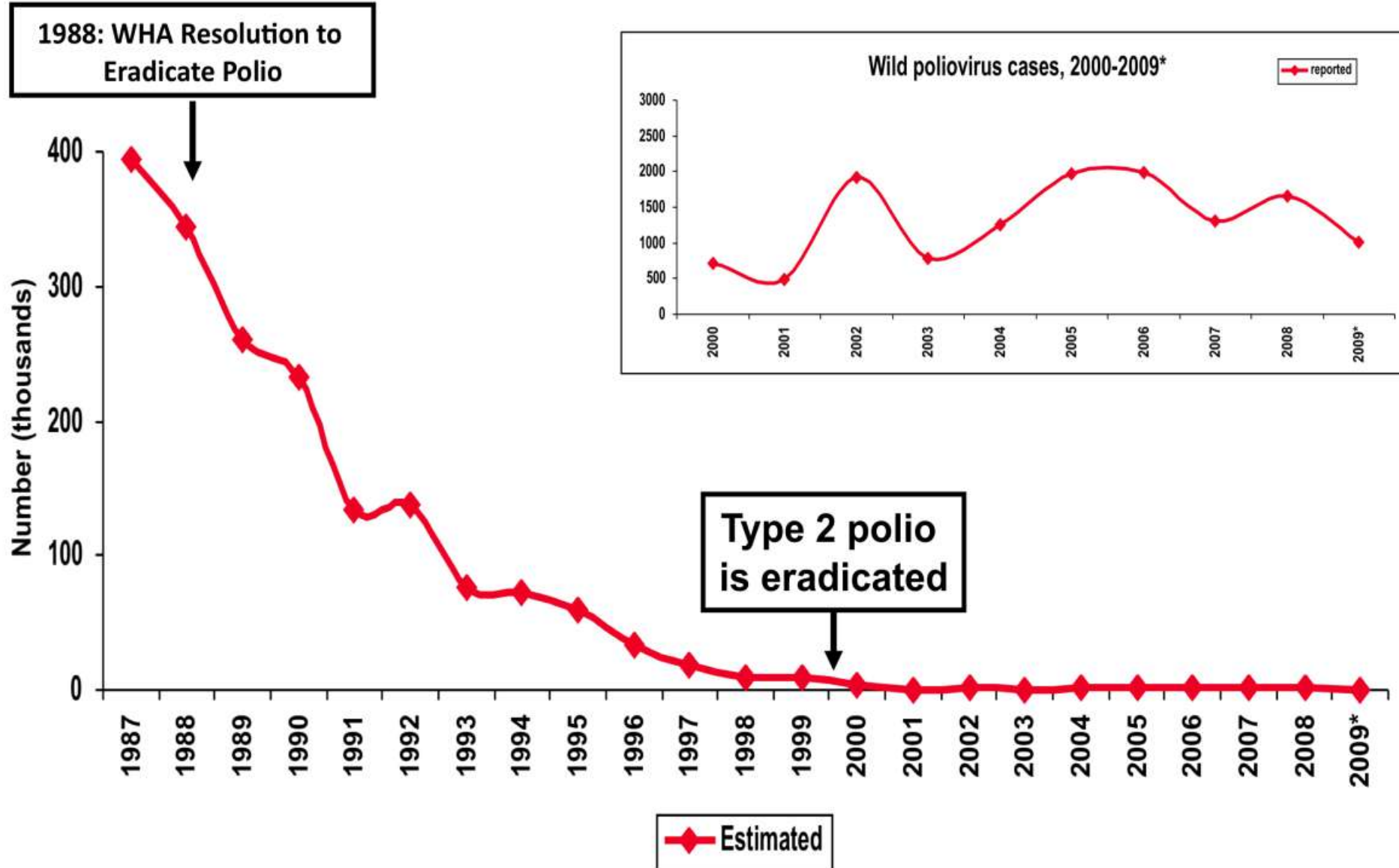
1985年来、20億人の子供にポリオ接種

ポリオプラス・プログラム

1985年にロータリーがポリオプラスを開始した時「プラス」という言葉は、ポリオ撲滅の取り組みが**子どもの間に流行する他の5種類の伝染病（はしか、結核、ジフテリア、百日咳、破傷風）の予防接種にも広がる**だろうという考えを表していました。時とともに、ポリオ撲滅の取り組みによる恩恵は増えていきました。

ポリオがこの世からなくなった後にも、ほかの感染症との闘いを支えていくインフラと協力態勢という遺産を意味しています。

図1 ポリオ症例数の世界的な推移



ロータリー平和センターの卒業生（学友）



2004年センター開設以来の卒業生：1100名以上

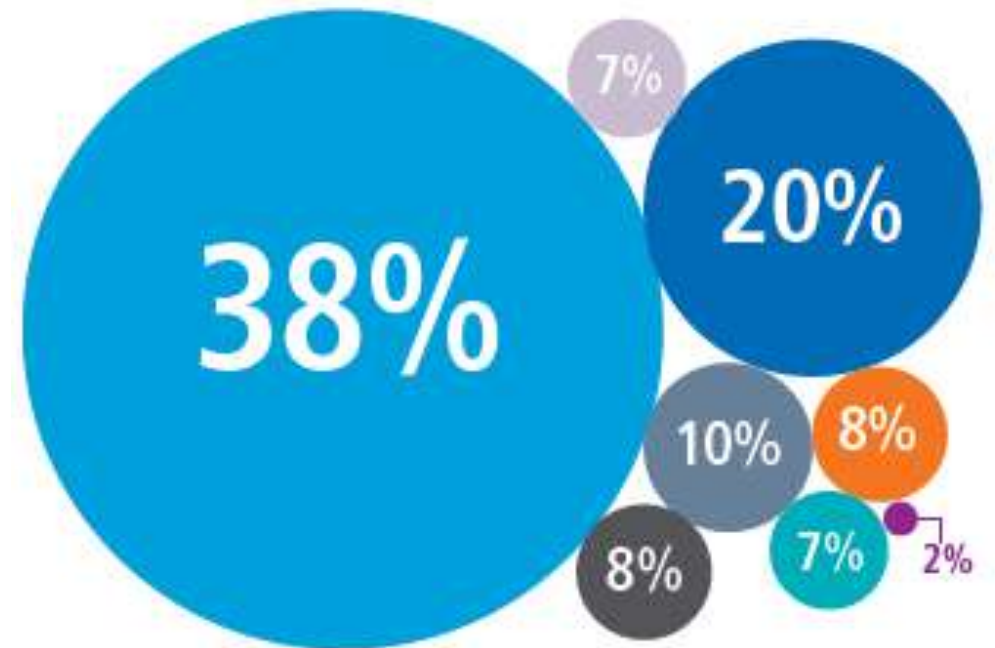
ロータリー財団に現況を報告している人：95%

「平和と紛争解決／紛争予防」の分野、またはほかのロータリー重点分野で活動している学友：88%

ロータリー平和センターの卒業生（学友）

ロータリー平和センター 卒業後の就職分野

平和フェローシップの学友は、各国政府、非政府組織、軍、警察、教育、人道支援団体、司法、国際組織のリーダーとして活躍しています。



- NGO
- 政府
- その他
- 教育

- 博士課程進学
- 研究/学術
- 国連機関
- ジャーナリズム

ロータリー平和センターの卒業生（学友）



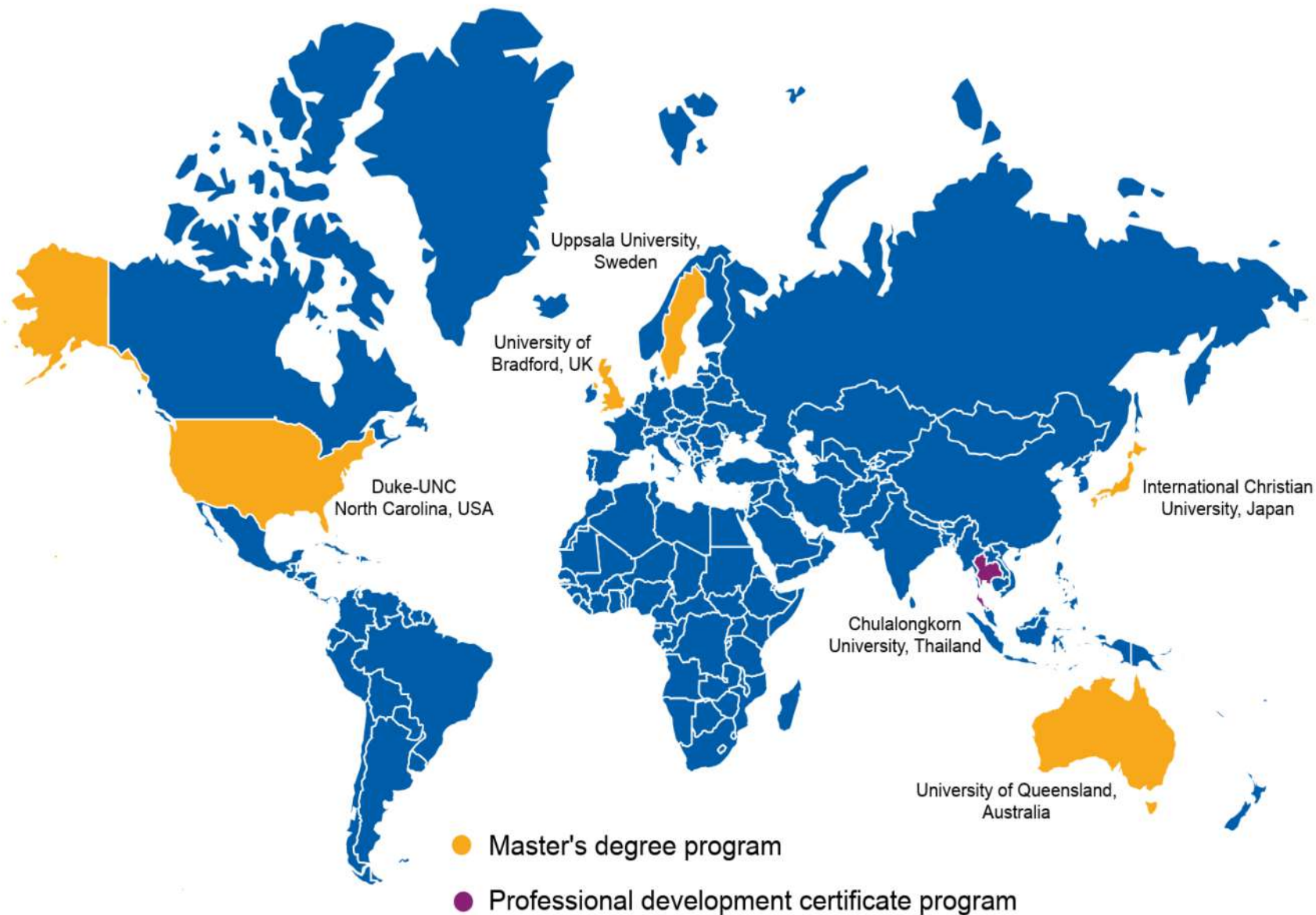
34%: 北米
22% : アジア

20%: ヨーロッパ
9%: 南米

6%: アフリカ
6%: オセアニア

提携大学

現在、世界各地に7つの平和センターが設置されています。



ロータリー平和センターの増設 (2030年までに)

2030年までに4つの新しい平和センターを設置

アジア 1つ

中東・北アフリカ 1つ

サハラ以南のアフリカ 1つ

中南米 1つ

現在、7つのロータリー平和センター

デューク大学およびノースカロライナ大学チャペルヒル校(米国)

国際基督教大学(日本、東京)

ブラッドフォード大学(英国、ブラッドフォード)

クイーンズランド大学(オーストラリア、ブリスベン)

ウプサラ大学(スウェーデン、ウプサラ)

チュロンコン大学(タイ、バンコク)

マケレレ大学(ウガンダ、カンパラ)

3カ月の集中研究プログラム、平和分野の専門能力開発修了証

地区補助金とグローバル補助金

地区補助金 (DG)

- ▶小規模、短期のプロジェクト
- ▶地元または海外での活動
- ▶ロータリー財団の使命を支える活動
- ▶年に一度、地区に一括支給

グローバル補助金 (GG)

- ▶大規模(合計予算30,000ドル以上)・長期のプロジェクト
- ▶持続可能・測定可能な成果をもたらす
- ▶重点分野に該当する活動
- ▶海外のクラブや地区と協力
- ▶WF(World Fund:国際財団活動資金)からの上乗せ

財団のシェアシステム

